

【平成31年度当初予算】

平成31年度一般会計当初予算額は、前年に比べて9.6%増え、1,578億円となりました。特別会計、公営企業会計と合わせた全会計では、5.3%増の2,508億4,800万円と、過去最大の予算規模となっています。

☎712-8595財政課

将来に向けて
魅力あふれる
まちとなるような
予算としました。



▲村越祐民市長

一般会計 1,578億円 (対前年度比 9.6%増)

特別会計 742億4,800万円 (対前年度比 0.1%減)

- ◎国民健康保険特別会計 402億 2,300万円
- ◎介護保険特別会計 289億 1,300万円
- ◎後期高齢者医療特別会計 51億 1,200万円

公営企業会計 188億円 (対前年度比 6.2%減)

- ◎下水道事業会計 188億円

全会計 2,508億 4,800万円 (対前年度比 5.3%増)

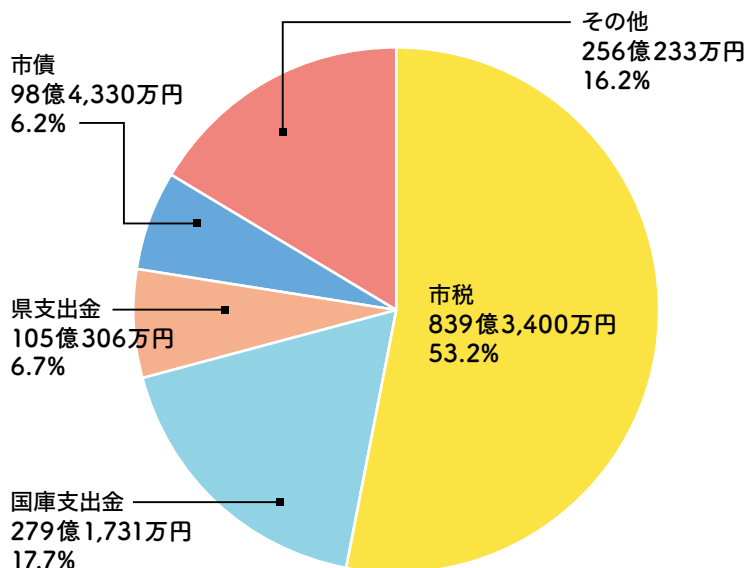
一般会計：福祉や道路、教育など市の基本的な事業を行うために設けられた会計。

特別会計：国民健康保険税などの特定の収入をもって特定の事業の費用に充てるために設けられた会計。

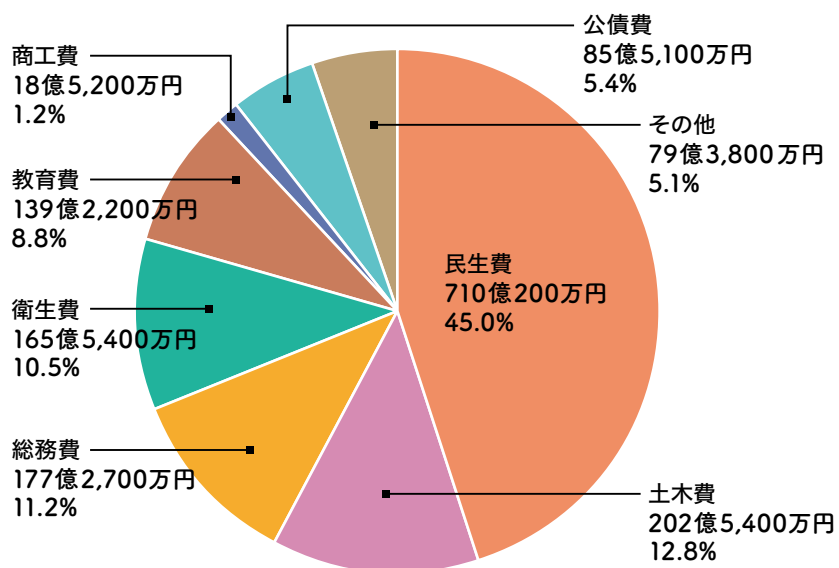
公営企業会計：地方公共団体が経営する公益的な事業を行うために設けられた会計。

一般会計の内訳

歳入



歳出



市民1人あたり一般会計予算額 323,668円

●予算額を人口487,536人(平成30年12月末時点)で割って算出
()は市民1人あたりの予算額

市税:市民税・固定資産税・都市計画税・市たばこ税など (172,159円)
 国庫支出金・県支出金:市が行う事業への国や県からの補助など (78,805円)
 市債:主に建設事業を行うときの銀行等からの借入金 (20,190円)
 その他:地方消費税交付金、使用料及び手数料など (52,514円)

民生費:高齢者・障がい者・児童の福祉など (145,634円)
 土木費:道路、河川、公園の整備など (41,544円)
 総務費:文化振興、防災対策や情報化の推進など (36,360円)
 衛生費:医療、保健、環境、ごみ処理など (33,954円)
 教育費:学校や公民館、図書館など (28,556円)
 商工費:産業振興など (3,799円)
 公債費:借入金の返済 (17,539円)
 その他:消防、議会関連経費など (16,282円)